●R６年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型１	課題の類型２	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和６年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 （アウトカム）	目標の達成度を 測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値		アウトカムの達成度に関する評価・分析 （事業における成果、課題、改善点等）
御所市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	核家族化のみならず、少子化により、地域社会のつながりの希薄化や教育力の低下、地域ボランティアの高齢化による活動への参加率の低下が課題となっている。また、学校と地域との協働に重要な役割となる地域コーディネーターの人材確保に苦慮している。	地域ボランティア名簿について、登録漏れ等がないか確認し、名簿の整理を行った。地域コーディネーターの人材発掘のため地域ボランティアの確保に注力したことにより、前年度よりボランティアの登録数が増えた。	活動の調整を担う地域コーディネーター間のつながりなどを深め、地域のネットワーク機能を強化し、各小・中学校の事業において、地域ボランティアや新しい協力者等の活動への協力を増やす。	地域コーディネーターを教職員が担っている学校は、人材発掘、配置の促進へとつなげ、推進体制・環境整備に努める。	学校教職員以外の地域住民等による地域コーディネーターの配置数	7	校	11	6	2	地域人材による地域コーディネーターがうまく見つけられない現状がある。学校・園へ訪問することで、各学校・園の地域学校協働活動に関わる人材を把握すると共に、研修会等への参加を促すことで人材育成を図る。そして、新しいボランティアによる活動への協力を増やし、地域コーディネーターになりうる人材の発掘に努める。